

滋賀の住みやすさ

自然環境



日本一大きな湖・琵琶湖を県土の中心に抱き、東は伊吹山地、鈴鹿山脈が連なり、西は比良山地、南は湖南アルプスなどに囲まれています。これらの山々から多くの河川が琵琶湖に注ぎ込み、その裾野には肥沃な平野が広がっています。

琵琶湖は、平成27年9月に「琵琶湖の保全及び再生に関する法律」が制定されたことにより、国民的資源として位置付けられました。

滋賀県では、これらの自然を守り、次世代に引き継ぐため、琵琶湖をはじめとする環境の総合保全に積極的に取り組んでいます。

歴史文化

滋賀県の旧国名である近江国は、琵琶湖の古称（淡海、あほうみ）に由来するといわれています。

天智天皇による大津宮遷都の時代や、織田信長をはじめ豊臣秀吉、明智光秀、浅井長政など名だたる武将たちが活躍した戦国時代など、滋賀県は歴史の重要な舞台となりました。

県内には、それぞれの時代を物語る史跡も数多く、世界文化遺産である比叡山延暦寺や国宝・彦根城など、文化的価値の高い建造物もあり、重要文化財（国宝含む、美術工芸品）の指定件数は全国4位です。



食

滋賀県には、琵琶湖の恵みがもたらす多くの美食や美酒があります。

代表的な食材には、ブランド牛として名高い「近江牛」や、全国的にも高い評価を得ている「近江米」「近江の茶」などがあります。琵琶湖の固有種であるピワマスやニゴロブナ等の「湖魚」も地域の食文化として今なお愛されています。

また、四方の山々から流れる豊かな水と米づくりに適した土壌があることから、日本酒の醸造も盛んに行われており、様々な地酒を楽しむことができます。



滋賀県の主なデータ

平均寿命

男性 **1位** 82.73歳
女性 **2位** 88.26歳

R2年都道府県別生命表/厚生労働省

15歳以下の年少人口割合

1位 沖縄県 16.5%
2位 滋賀県 13.4%
3位 佐賀県 13.3%

全国平均 11.8%
(人口推計(令和3年10月1日現在)/総務省)

県内総生産に占める製造業の割合

1位 滋賀県 43.6%
2位 栃木県 40.0%
3位 静岡県 37.2%

全国平均 20.3%
(令和元年度県民経済計算/内閣府)

製造業（従業員4人以上）1事業所当たりの付加価値額

1位 山口県 11億6,273万円
2位 滋賀県 11億1,384万円
3位 三重県 8億7,994万円

全国平均 5億5,111万円
(2020年工業統計調査/総務省・経済産業省)

1人1日当たりゴミ総排出量

1位 京都府 785g
2位 長野県 807g
3位 滋賀県 822g

全国平均 901g

*ごみ総排出量=生活系ごみ+事業系ごみ
(令和2年度一般廃棄物処理実態調査結果/環境省)

公立図書館の1人当たり蔵書冊数

1位 福井県 7.86冊
2位 鳥取県 7.17冊
3位 滋賀県 7.13冊

全国平均 3.60冊

(令和2年度日本の図書館統計と名簿2021/公社) 日本図書館協会

国選定の重要文化的景観件数

1位 熊本県 10件
2位 滋賀県 7件
長崎県
4位 高知県 6件

(文化庁(令和4年6月1日現在))

自然公園面積割合(県土総面積に対する割合)

1位 滋賀県 37.3%
2位 東京都 36.4%
3位 三重県 36.1%

全国平均 14.8%

(自然公園面積調査(令和4年3月31日現在)/環境省)